

日本社会分析学会 ニュースレター

2024年4号[2024年11月22日発行]

発行：日本社会分析学会事務局
〒753-8511 山口市吉田1677-1
山口大学人文学部 桑畑研究室内
編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-933-5242(直通)
E-mail: sasa@jsasa.org
ホームページ: <http://jsasa.org/>
郵便振替口座:01740-0-49579
(名義)日本社会分析学会

※第 148 回例会プログラムをお届けします。

●第 148 回研究例会のご案内

歓迎の言葉

藤村 美穂 (佐賀大学)

第 148 回例会を、佐賀大学で開催させていただくこととなりました。佐賀大学は、1920 年（大正 9 年）設立の旧制佐賀高等学校、1943 年（昭和 18 年）設立の佐賀師範学校、1 佐賀青年師範学校を包括して 1949 年（昭和 24 年）に設置された国立大学です。当初は文理学部と教育学部の 2 学部体制であったものが、1955 年（昭和 30 年）には、地元農家の要望もあって一つの学部として農学部が分離独立しました。

私自身が、社会分析学会に入会して日が浅く、過去の佐賀大学での開催についてはわからないのですが、例会の開催は初めてのことでないかと考えております。今回は、現在 4 つある学部のうち、農学部の校舎で開催させていただくことになっています。

佐賀大学のある佐賀平野は、絶え間なく続けられた干拓によってできた広大な平野で、かつては、米の単収日本一を記録したこともある、大米作地帯でした。その田畑の先には干潟によって形成されている有明海が広がっています。大会が開催される 12 月は、順調にいけば、その有明海で一番海苔の収穫が一段落したころです。

このように広大な平野であるため、車や自転車の走行は容易ですが、近年では車の台数も増え、渋滞や中心街での駐車場不足も感じられるようになりつつあります。佐賀大学農学部は、佐賀駅からバス（「佐賀大学西門前」下車）やタクシーなどでお越しいただけるほかに、自動車でも入構できますが、駐車料金が必要で、一時間ごとに 100 円が課金されるシステムとなっております（最大料金の設定なし）。休日ですと駐車場が埋まることはありませんが、このように、駐車料金の問題がございまずので、お車で来られる際には乗り合わせて来られることをお勧めいたします。

年末のお忙しい時期とは存じますが、多くの会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

★ 第 148 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程:2024 年 12 月 21 日(土)～22 日(日)

会場:佐賀大学(佐賀県佐賀市本庄町 1)

農学部 1 号館(第 2・第 3 講義室)

※持ち時間は S:30 分(報告 20 分質疑 10 分)、L:60 分(報告 30 分質疑 30 分)です。対面でご報告の場合、レジュメや資料は 30 部程度ご準備ください。会場では報告にてプロジェクターが使えます。

※例会会場での対面とオンライン配信を組み合わせで行います。ただし当日、配信に十分な通信環境とならない可能性があることもご了解ください。

※報告者の方は、オンライン配信時に共有可能な資料についてもご準備ください(形式は word でも PDF でも ppt でも、一般的なものであれば構いません。事前に事務局と打ち合わせをさせていただきます)。

12 月 21 日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。配信 URL は <https://x.gd/olxVU> です(URL を短縮しています。2 日間共通)。QR コードは↓

臨時理事会 11:00～12:20(会場:農学部 3 号館 3-109)

※理事の先生方には後日ご出欠をお尋ねいたします。



開 会 12:30(会場:農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

自由報告部会I (12:30～17:10)

1.「地方都市における子ども食堂の実態—山口県下関市の子ども食堂の調査から」(S)

吉武 理大(松山大学)

2.「就労継続支援 B 型事業所における障害者の自立促進と課題—飲食店での訓練を通じて」(S)

正木 真一郎(熊本大学大学院)

3.「高齢者が放送大学で学ぶこと—放送大学熊本学習センターでの調査から」(S)

陳 嘉韻(熊本大学大学院)

4.「農協女性部の活動が農村女性に与える影響—JA糸島女性部の事例をもとに」(S)

坪田 優花(九州大学大学院)

休憩(10分)

5.「有限責任の地域コミュニティにおける互酬性の探究」(S)

三隅 一人(九州大学)

6.「湯布院における農家の景観保全—観光事業者との連携を軸として」(S)

富山 雄太(熊本大学大学院)

7.「福岡市における在日ネパール人の社会参加の現状と課題—日本人との関係形成に注目して」(S)

山田 真理子(九州大学大学院)

8.「都市近郊人口増加地域における U ターン者の役割についての考察

—福岡県糸島市前原北部地域を事例として」(S) 安本 祥子(九州大学大学院)

9.「難治性の病いを抱えた若者の生活上の困難—IBD(炎症性腸疾患)と診断された人々の語りから」(S)

真田 杏梨子(九州大学大学院)

休憩(10分)

臨時総会 17:20～18:00(農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

懇親会 18:30～(かささぎホール) 会費 5,000 円

懇親会にご参加の方は、<https://x.gd/3yVRD> (URL を短縮していますが「調整さん」です)を用いてお知らせください(ご参加の方のみで構いません)。QR コードは→



当日の受付も可能ではありますが、人数の把握をしたいので、ご協力お願いいたします。上記「調整さん」を用いての申し込み締め切りは **12月11日**までといたします。

12月22日(日)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。配信 URL は <https://x.gd/olxVU> です(URL を短縮しています。2日間共通)。QR コードは↓



自由報告部会Ⅱ (10:00~12:00) (会場農学部1号館第2・第3講義室)

1. 「福祉的実践の世俗化と神聖化—天理教里親の養育技法を事例に」(S) 桑畑 洋一郎(山口大学)
2. 「『ポスト「農的」社会』を考える』(仮)」(L) 徳野 貞雄(テクノスクール・農村研究所)
3. 「ある査読、或いは、ある幻滅—多少の提案も含めて、某社会学会機関誌への投稿経験から」(S) 山本 努(神戸学院大学)

閉会 12:00

開催校までの交通案内 (<https://www.saga-u.ac.jp/access/>より)

- 佐賀駅バスセンターからバスで約 15 分
 - *「4 番のりば」から市営バス
 - ・【4 番】佐賀女子短大・高校線(中央大通り・辻の堂・佐賀大学前経由)
 - ・【11 番】佐賀大学・西与賀線
 - ・【12 番】佐賀大学・東与賀線
 - ・【63 番】佐賀女子短大・高校線(紡績通り・与賀町・佐賀大学前経由)

で「佐賀大学前」下車

- 佐賀駅からタクシーで約 10 分
- 佐賀空港からタクシーで約 20 分





◆会員異動(届出順、敬称略)

入会

唐 玉虹

所属：台湾財団法人樹河社会福祉基金会

研究分野：高齢者福祉、介護福祉政策、永續政策